ホテルニューオータニのコロナ対策について

法文学部法経社会学科 経済コース3年 岩川 真実

目次

- 1. 学生旅行・卒業旅行応援宿泊プラン
- 2. ニューオータニワーケーション
- 3. 考察
- 4. 参考 URL

1. 学生旅行・卒業旅行応援宿泊プラン

ホテルニューオータニでは 2021 年 1 月 20 日から 3 月末まで学生旅行・卒業旅行などの遠出が叶わない学生のために、友人同士でホカンス(ホテル×バカンス)を楽しめるようなプランを開始した。朝食なし 2 室 4 名のプランではガーデンタワースダンダートコネクティングルーム(27.3 ㎡)にサービス料含めて 6 万円と安く提供している。また、富士フイルムのレンズ付きフィルム「写ルンです」(27 枚撮り)を宿泊人数分プレゼントしていたり、女性には嬉しい館内のエステサロン「サロン デ エステ」で利用できる 50%オフ優待券をプレゼントしていたりと学生に優しい価格での提供となっている。他にも卒業の記念に欠かすことの出来ない晴れ着をレンタルすることが出来る。衣装を身に纏って友人同士で写真を取り合うのもよい思いでづくりになるだろう。

このほかにもワンランク上のプランがあり、ガーデンタワースイート(74.7 ㎡)に宿泊することが出来る「プチ贅沢スイートステイ」というプランが 10万8千~提供されている。

これらのプランを利用する際には、チェックインの際に学生証を提示する必要があるが、学生だけではなく昨年卒業旅行に行けなかった人にも柔軟に対応している。





【画像:ホテルニューオータニ HP https://www.newotani.co.jp/tokyo/stay/plan/sotsutabi】

2. ニューオータニワーケーション

ホテルニューオータニでは先程の宿泊プラントは他に仕事用のプランを提供している。日帰り可能な「デイユーステレワークプラン」、定額料金で30日間何度でも12時間のデイユーズが利用できる「デイユースサブスクリプション」、60時間のステイを叶える「ハーフウィークワーケーション」、6連泊~30連泊まで暮らすように泊まることのできる「新・スーパーTOKYOCATION」の4つのプランがある。また全てのプランではWi-Fiが利用可能であり、空気の取り組みが可能な通風口があるためいつでも新鮮な空気を取り込んでいる。

プラン一覧

- ①デイユーステレワークプラン
 - ・朝の9時からチェックイン可能。18時まで利用可能
 - ・客室でテレワークやビジネスの拠点にする事が出来る
- ②デイユースサブスクリプション
 - ・定額料金で30日間何度でもデイユースが利用可能
 - ・第 2 のオフィスとして、休日の拠点としてなどホテルの一室を利用することが出来 る
- ③ハーフウィークワーケーション
 - ・1週間のうちの約半分である60時間をホテルで快適且つ優雅に過ごすことが出来る
 - ・ミールクーポンがあり、食事もついてくる。
- ④新・スーパーTOKYOCATION
 - ・ホテルニューオータニで"暮らすように泊まる"ライフスタイルを実現している
 - ・朝昼夕の1日3食やランドリーが無料で利用可能
 - ・ビジネスセンター内のミーティングルームを2時間無料で利用できる

【参考資料:ホテルニューオータニ HP https://www.newotani.co.jp/tokyo/workation】

またホテルニューオータニ東京は千代田区に位置しており、電車やタクシーで簡単に来ることができる。ホテルの敷地内には760台も収容することが出来る駐車場もあるため、車で来ることも出来る。公共交通機関の接続が良いため、このホテルを拠点に仕事中に移動することも可能になるのではないかと考えられる。

ホテルニューオータニでは感染症対策にもしっかりと取り組んでいる。客室の消毒清掃の実施はもとより、スイッチ、ドアノブ、メニューなどの部屋内備品の消毒や客室内ミニバーサービスの中止、換気に関しては客室フロアの棟末の出口を定期的に開放し空気

の入れ換えを行っている。ザ・メインの客室では 客室内の窓枠下に外気の取り入れが可能な換気 口(図 3)が付いており、換気に関しては徹底的に 行っている。また、館内にはクリニックもあるた め体調が悪くなった場合にはすぐに見てもらう ことができる。



図 3

3. 考察

今回、ホテルニューオータニを紹介した。ステイホームの影響で空いてしまったスペースを有効利用するようなプランが多く実施されていた。学生旅行・卒業旅行応援宿泊プランは感染症がはやってしまった今だからこそ実施されたプランであり、少しでも学生にいい思い出を作ってもらえるように配慮したプランだった。袴などの衣装も貸し出ししていたため、学生にとって良いプランなのではないかと考えられる。ニューオータニワーケーションで挙げた 4 つのプランは先程記述したとおり、空いてしまった宿泊スペースをどのようにして活かしていくのかを考えた結果ではないだろうか。観光の利用客数が減ってしまっている現在、他のホテルでも実施されそうなプランであるため、そういう取り組みが他社で行われた場合、どのように差別化していくかが今後の課題となるのではないかと考える。

4. 参考 URL

ホテルニューオータニホームページ 【https://www.newotani.co.jp/tokyo】

TRAICY [https://www.traicy.com/posts/20210211197907]

Impress Watch [https://www.watch.impress.co.jp/docs/news/1304913.html]